

(別紙様式2) 利用学習報告書

平成 28年 5月 9日

仙台市富沢遺跡保存館 館長 様

仙台市立高森東小学校
校 長 佐藤 顕義
担 当 第6学年 今井 洋美

「縄文の森広場」利用学習報告書の提出について

表記の件について下記の内容で提出いたします。お取り計らい方よろしく申し上げます。

記

1 事後指導について

(1) 実施日

- ・ 平成28年4月15日(金) 3・4校時

(1) 主な内容

- ・ 見学や体験を通して学んできたことや「学習ノート」「探検ノート」を生かし、各自新聞にまとめ、掲示しお互いに感想を話し合った。
- ・ 社会科「縄文のむらから古墳のくにへ」の授業の中で見学してきたことと関連させながら、学習内容の理解を深めた。

2 送付する資料

- (1) 児童生徒の作成資料…壁新聞 (JPEG 画像4枚)

3 個人情報保護との関連

提出した資料(新聞)の中の児童については、個人名が記載されておりますので、お取り計らい方よろしく申し上げます。

担当: 第6学年 教諭 今井 洋美
TEL 378-4122 FAX 378-4080
Email takataou@sendai-c.ed.jp

歴史新報

地底の森 ミュンツァムとは？

地底の森 ミュンツァムとは？
約二万年前の木片を
再現したり、発掘された
二万年前の遺跡を保
存していたりする。水河
期の旧石器人たちが生
きた時代には、けろよ
うなしせつ。

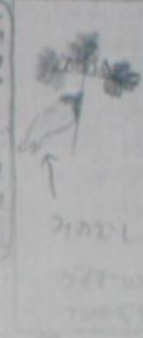


▲ ミュンツァム外観

森林の植物
アカエゾマツ田
オオマツはソリとげたが、足
ふきマツトのよう。オオマツは
ガワリで少しと気持ち
よく成る。オオマツのよう
に見てみると、オオマツのよう
少しニカイ

ケクマツ田
オオマツはソリとげたが、足
ふきマツトのよう。オオマツは
ガワリで少しと気持ち
よく成る。オオマツのよう
に見てみると、オオマツのよう
少しニカイ

オオマツはソリとげたが、足
ふきマツトのよう。オオマツは
ガワリで少しと気持ち
よく成る。オオマツのよう
に見てみると、オオマツのよう
少しニカイ



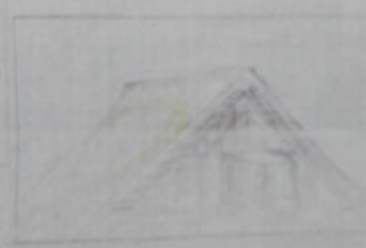
▲ オオマツの葉

オオマツはソリとげたが、足
ふきマツトのよう。オオマツは
ガワリで少しと気持ち
よく成る。オオマツのよう
に見てみると、オオマツのよう
少しニカイ



▲ オオマツの葉

縄文の木材広場
縄文の木材広場とは、山
上から運ばれた木材を
貯蔵する場所。縄文
時代の文化を伝える
重要な遺跡である。



▲ 縄文の木材広場

縄文の木材広場
縄文の木材広場とは、山
上から運ばれた木材を
貯蔵する場所。縄文
時代の文化を伝える
重要な遺跡である。



▲ 縄文の木材広場

縄文時代の文化は、縄文
時代の文化を伝える
重要な遺跡である。



▲ 縄文時代の文化

縄文時代の文化は、縄文
時代の文化を伝える
重要な遺跡である。

縄文の歴史新聞

H28.4.15
6年2組

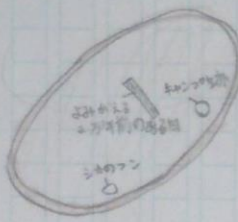
氷河期の森へレツゴク

(地底の森ミュージアム)
氷河期の森とは、
旧石器人の活動の舞
台とな、た二万年前
の風景を、氷河期の森
として野外に復元し
ている場所。

へ主な高い木(松)
アカエゾマツ
感しよくが足ふ
クイマツ
成長している
と中の葉はやわら
チャウセンゴウウ
長い、
ギョウジヤニンニク
葉、ばのにおい
がニニクっぽい。

よみがえる二万年前
(地底の森ミュージアム)
旧石器時代の森のあ
とをみてみるこ
生活のあし
ミウのツン
木の根
などが発見されました。
二万年前の地層は現在
の地面から、約五mく
らい下にありました。
そして、たき火のあし
なども残されていて、
旧石器人がくらししてい
たことがよくわかりま
した。

園地から見た上



縄文時代の人になりきって

(縄文の森広場)
縄文時代とは、
約一万年ぐらい続いた
時代。
へ土器づくり
土器づくり体験をとお
して、
私は土器づくりをして
縄文時代の人がすごい
と思いました。そう思
った理由は、竹や木な
どを使い、つくるやり
方だ、たので、縄文時
代の知恵が生かされて
いるんだなあ、と思
たからです。

縄文土器



縄文時代へタイムスリップ

(縄文の森広場)
へ縄文ムラ、広場
ここにあるたてあな住
居は、全部クリの木で
つくられていました。
そして全部の家が南の
方を入口にしていまし
た。家の中に入ると
たき火のあしのおい
が強く感じました。こ
れは、カビュシ、け
虫などをよせつけない
ためにたき火をしてい
るようです。家のまわ
りには、ごみ捨て場や
冷ごう庫、(貯蔵庫)
おとし文や子供の墓
(まい苜土器)というい
うあしが残っています。
縄文時代の人たちは、
身長が低かったため、
ノロも依くつくられて
いました。

感想

今回の校外学習をとお
して、昔の人たちはす
ごいと思いました。今ど
きは、機械などがあり、
食器なども昔より簡単
につくれると思います。
なので昔の人たちは、
機械がない中、土器や
家などをつくっていら
たのです。すごいと思
います。校外学習に行
て、旧石器時代や縄文時
代のことが少し分か
ってきたので、これか
らの勉強に生かしたい
です。



たてあな住居

旧石器・縄文 新聞



地底の森ミニアジアン

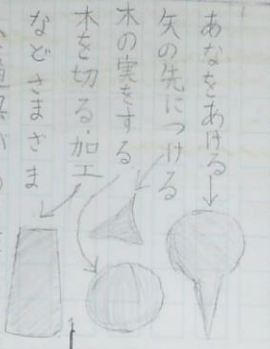
縄文の森林

木の根株や幹が一面に生えている。この木は針葉樹を主にする湿地林の跡です。

昔の道具

旧石器時代
当時の富次遺跡では、石器を作るのに石と石をぶつけてとがった石器をつくり矢の先につけて狩りの道具として使っています。たき火あとのまわりでは1000点の石器が残されています。2万年前に富次へや、て来た旧石器人はナイフ形石器を残して、主にヤリ先に使われていたよ

石器には使用痕を付けたものがあり見つけたものは動物の肉や皮を切った時の使用痕をもった物がありました。小さな肉を切り分けていたようです。



縄文時代

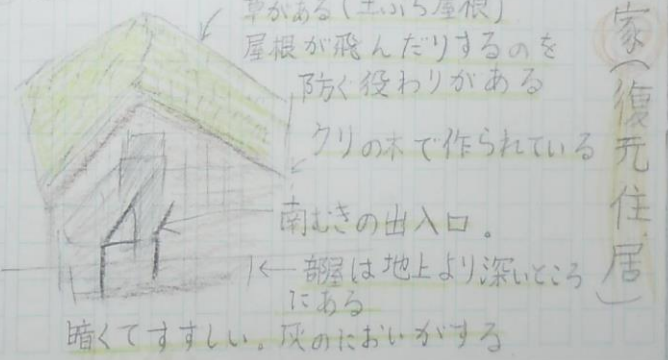
縄文時代
土器や弓矢、石斧などもあり、旧石器とはちがいで、家を持ってくらすようになりました。また、ネックレス、耳かき、ペンダントなどのアクセサリーも作るようになってきます。

縄文時代
家がなくなり、石器だけで生活していた。



植物

旧石器時代は、縄文時代より寒かったため、針葉樹だけでなく落葉樹も増えた。



家(復元住居)

草がある(土ふち屋根) 屋根が飛んだりするのを防ぐ役わりがある。クリの木で作られている。南むきの出入口。窓は地上より深いところにある。暗くてすすしい。灰のおいがする。

縄文時代
ケヤキ、クリ、トチ、キなど

旧石器時代
アカエゾマツ、グイマツ、チヨウセンゴヨウ、トマツなど

まとめ
旧石器時代、縄文時代は、狩り、果物の採集をしてくらしていた。自然の恩恵を受けにくくしてしまいました。

旧石器時代	縄文時代
同じところ	家がある
家がない	土器
石器	落葉樹
狩りをしている	高い
針葉樹	アケサリマ
気温低い	マ
ない	

編集後記
歴史は安土継山時代などの戦いのイメージがあって縄文人のくらしや植物は知らないところが多かったです。この経験で次の学習に生か